

福知山市商工会 企業業況調査

令和6年10月調査結果(令和6年7月～9月分 調査対象 79件) (令和6年11月公表)

■調査対象

業種／従業員数	事業主のみ	2～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上	合計
建設業	2	10	5	3	1	0	21
製造業	2	9	1	5	1	3	21
卸小売業	5	6	1	2	0	0	14
サービス業	4	14	5	0	0	0	23
合計	13	39	12	10	2	3	79

■経営動向

○製造業・建設業

	前年同期比		向こう3ヶ月	
	今回	前回	今回	前回
売上	-11.9	-17.8	-4.8	0.0
採算	-23.8	-17.8	-28.6	-6.7
仕入単価	-69.0	-66.7	-61.9	-64.4
従業員数	0.0	-6.7	16.7	-17.8
資金繰り	-11.9	-15.6	-11.9	-4.4
業況	-26.2	-17.8	-23.8	-2.2

【経営動向DIの算出方法】

「良い」とみる割合(%)から、「悪い」とみる割合(%)を引いてDIを算出
(「良い」と「悪い」の割合が同じ場合、DIは「0」)

※(製造業・建設業)グループと、(卸小売業・サービス業)グループに分類して集計をしている。

★前年同期比

製造業・建設業においては、前年同期比では、売上が5.9ポイントのプラス、採算は6ポイント、仕入単価は2.3ポイントのマイナス、従業員数が6.7ポイント、資金繰りが3.7ポイントのプラス、業況が8.4ポイントのマイナスとなっている。

卸小売業・サービス業においては、前年同期比では売上が15.4ポイントのプラス、採算が1ポイントのマイナス、仕入単価が21ポイント、従業員数が2.9ポイント、資金繰りが1.4ポイント、業況が7.6ポイントのプラスで、今回採算以外のすべての項目がプラスの結果となっている。

○卸小売業・サービス業

	前年同期比		向こう3ヶ月	
	今回	前回	今回	前回
売上	-18.9	-34.3	-16.2	-25.7
採算	-32.4	-31.4	-32.4	-37.1
仕入単価	-67.6	-88.6	-67.6	-82.9
従業員数	0.0	-2.9	2.7	8.6
資金繰り	-24.3	-25.7	-27.0	-22.9
業況	-32.4	-40.0	-35.1	-42.9

★向こう3ヶ月

製造業・建設業においては、向こう3ヶ月では、売上が4.8ポイント、採算が21.9ポイントのマイナス、仕入単価が2.5ポイントのプラス、従業員数は34.5ポイントのプラス、資金繰りが7.5ポイント、業況が21.6ポイントのマイナスとなっている。

卸小売業・サービス業においては、向こう3ヶ月では売上が9.5ポイント、採算が4.7ポイント、仕入単価が15.3ポイントのプラス、従業員数が5.9ポイント、資金繰りが4.1ポイントのマイナス、業況が7.8ポイントのプラスとなっている。

全業種とも売上はやや回復傾向にあるものの採算面は悪化しており、仕入単価増加や経費上昇が利益を圧迫しているものと思われる。今後の業況の見通しについては、全業種ともやや回復傾向にあると多数の事業者が見込んでいることがうかがえる。

■今期直面している経営上の問題点 (業種別上位5項目 項目の後の()は前回順位(同順位あり)、業種の後の数字は回答数)

	製造業(55)	建設業(46)	卸小売業(44)	サービス業(50)	全体(195)
1位	仕入単価の上昇(3) 25.5%	仕入単価の上昇(1) 28.3%	経費の増加(2) 13.6%	仕入単価の上昇(1) 28.0%	仕入単価の上昇(1) 23.6%
2位	経費の増加(1) 18.2%	需要の停滞(3) 19.6%	仕入単価の上昇(1) 11.4%	経費の増加(2) 22.0%	経費の増加(2) 16.4%
3位	人件費の増加(2) 12.7%	従業員の確保難(2) 13.0%	需要の停滞(3) 11.4%	需要の停滞(-) 16.0%	需要の停滞(3) 13.8%
4位	設備不足(4) 12.7%	経費の増加(5) 10.9%	従業員の確保難(-) 11.4%	消費者ニーズへの対応(-) 8.0%	設備の不足(5) 10.3%
5位	従業員の確保難(5) 9.1%	人件費の増加(4) 8.7%	人件費の増加(-) 11.4%	設備不足(-) 8.0%	従業員の確保難(4) 9.7%

今期直面している経営上の問題点としては、卸小売業以外、前回同様「仕入単価の上昇」が1位にあげられている。また、業種全体で見ると課題として上位にあげられた内容が前回とほぼ同順位であり、硬直化した問題点がいまだに解消されないことがうかがえる。

この調査は、福知山市商工会会員事業所を対象として、景気判断や経営動向等を明らかにし、売上向上を目指した事業計画の策定、販路開拓や商品開発、事業承継、経営改善等経営力向上を推進する基礎資料として活用することを目的に実施しています。
次回は令和6年10月～12月の状況について、令和7年1月に調査する予定です。商工会の経営支援員が調査にお伺いしますので、調査対象の事業所様には引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。